



日本学生支援機構（JASSO）  
平成30年度 障害学生支援理解・啓発セミナー  
H30. 10. 23

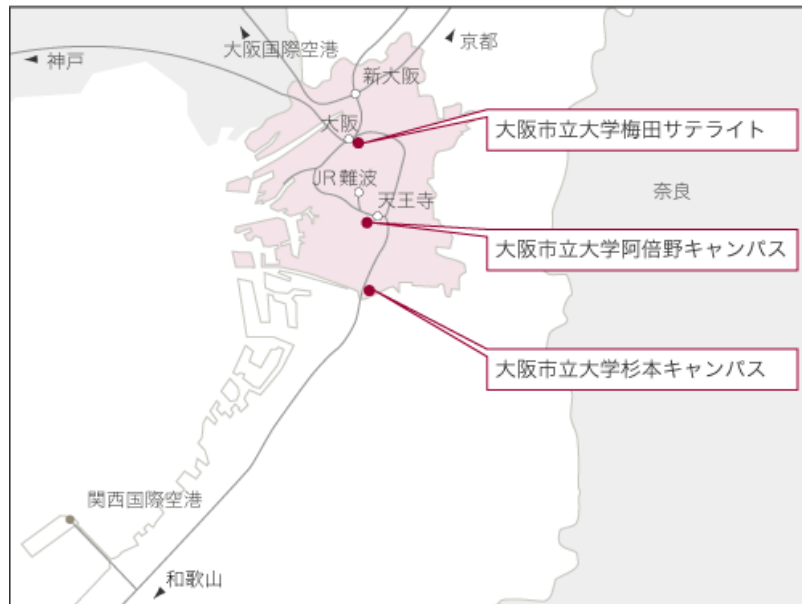
## 分科会1（国公立）

---

話題提供：大阪市立大学  
大学サポーター交流室 木下 ゆかり

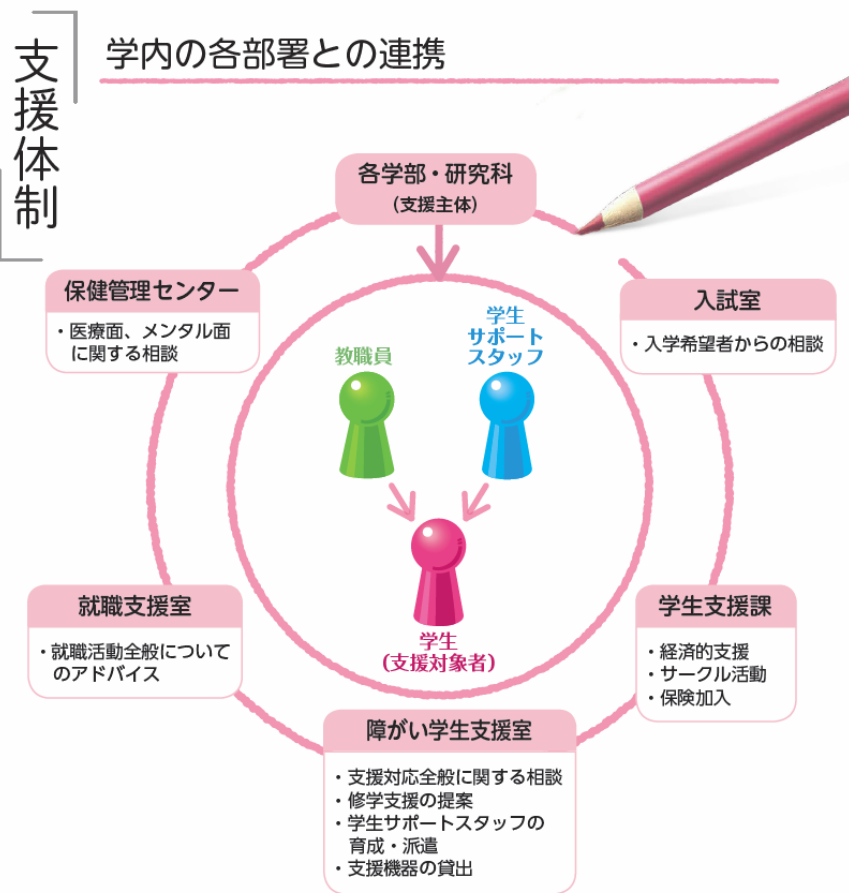
## 今日お話しすること

1. 障がいのある学生を支援するにあたって必要なこと
2. 事務職員の立場でできることは何かを考える



# 1. 障害のある学生を支援するにあたって必要なこと

## 学内の支援体制を知る



### 学生サポートスタッフ

障がい学生支援室では、聴覚障がいのある学生に対するノートテイクやその他学修補助などの支援を行うサポートスタッフを募集しています。

障がい学生支援室学生サポート

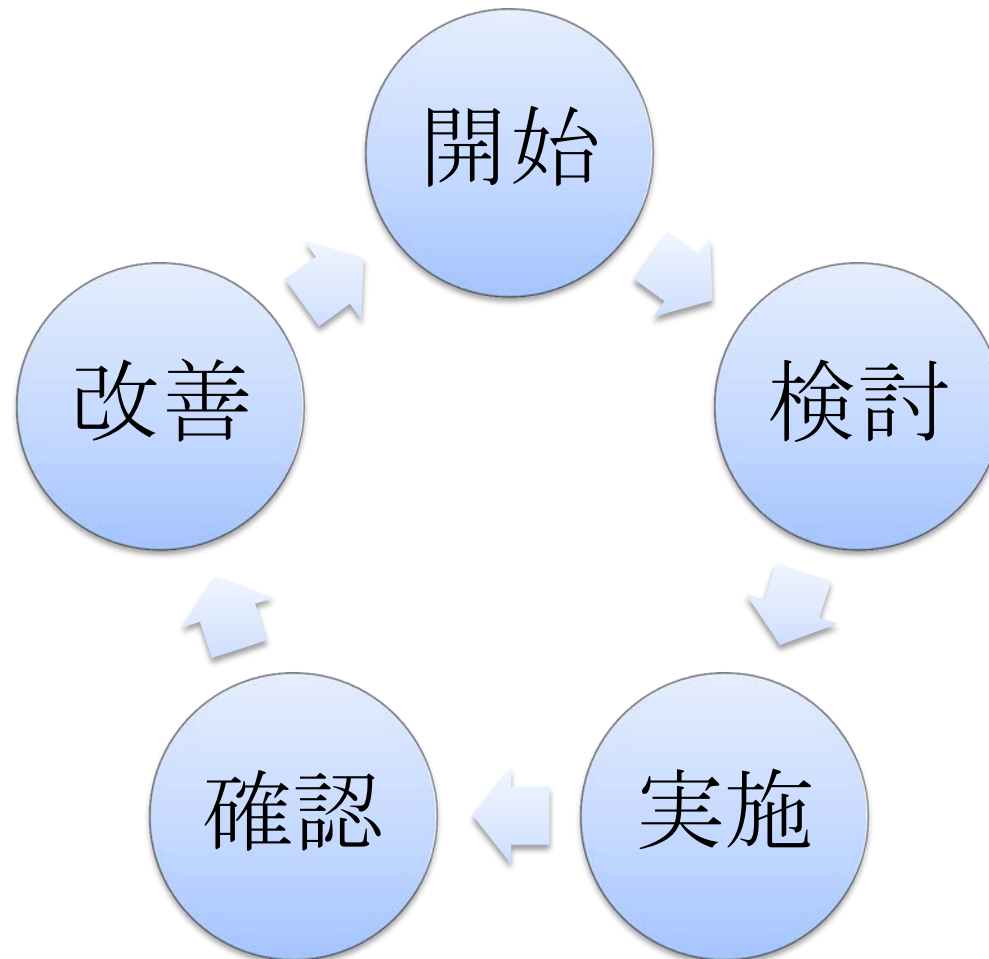
**STAFF 募集**

学生のみなさんのチカラが必要です!

障がい学生支援室では、聴覚障がいのある学生に対するノートテイクやその他学修補助などの支援を行う学生サポートスタッフを募集しています!

1. 障害のある学生を支援するにあたって必要なこと

いま、何ができるかを考える



## 1. 障害のある学生を支援するにあたって必要なこと

### 主体性を持つ

- 支援についての基礎知識を持ち、事務職員であっても学生対応を行うことを想定する
- 前例がない、ルールやマニュアルがないときに、「できません」ではなく、どうするべきか考える

## 2. 事務職員の立場でできることは何かを考える

### 事務職員であることの強みを生かす

---

- 書類作成が得意です！
- 学内の手続きの流れを知っています！

## 2. 事務職員の立場でできることは何かを考える

### 支援カレンダーを作る

---

- 学年暦にあわせたタイムスケジュールを作成する
- 学生にあわせた支援計画を立てる
  - 依頼の時期や調整にかかる時間を予測することができる

## 2. 事務職員の立場でできることは何かを考える

### 教職員の協働体制を作る

- ひとりでは支援はできないことを知る  
(ひとりで悩むのではなく、誰かに相談する)
- 教員と連携する
- 学内外関連部署に協力を得る  
(支援は関係者みんなで考える)
- 役割分担を考える



# 検討事例

---

ありがとうございました。

